



HAPPINESS

2025

7

No.13

教えて連携センター

Q & A

Q, 真誠会のグループホームの特徴を教えてください！

※地域密着型サービスの一つであるグループホームは米子市に住民票がある方を対象とし、認知症がある方が家庭的な環境の中で食事や支度や掃除、洗濯などスタッフとも行いながら少人数で穏やかに共同生活を送る施設。



Keyword

地域に開けた交流を

椿庵・桜庵



18床

和田

- ・“和田で綿づくり、綿で和田づくり”を掲げ、綿づくりを通して地域交流(米子で唯一の白州綿の栽培)を行っている。
- ・看護小規模多機能居宅介護ふる里が隣接し、連携がとれる。



Keyword

地域の中で
当たり前の暮らしを

青松庵



9床

富益

- ・9名と小規模のため、利用者、ご家族、職員が互いに手を取り合ってより顔なじみの関係が築ける。
- ・日々の生活の中で役割をみつけ、“できること”を共に行う。

真誠会のInstagramには椿・桜庵の“和田の綿づくり”の交流の様子や、青松庵の行事の様子が写真付きで掲載されています。
裏面のQRコードからぜひ一度ご覧ください。



真誠会セントラルクリニックと真誠会すべての事業所の総合受付窓口

〒683-0852米子市河崎580

真誠会医療福祉**連携センター**

☎ (0859) 24-5557 FAX (0859) 30-2677

真誠会の魅力発信！！

ハピネス・リレー



エントリーNO.2

介護老人保健施設 弓浜ゆうとぴあ相談室

チームポリシーは **点から線、そして縁へ…**

相談の始まりが小さな“点”として、支援が繋がリ“線”となり、そして在宅復帰から看取りまであらゆる場面で多職種と連携し、利用者やご家族への支援の輪が大きく広がる“円(縁)”となれるような相談支援を心がけています。ご不安がなるべく少なく済むよう早い相談調整を行います。私たち相談員に丸ごとお任せください。

最近の好きなこと

遠藤「2人の息子達の野球観戦&応援に行くことです。
夏本番、高校野球も盛り上がってきました!!」

三村「始めたばかりだけど、44歳から始めたサーフィン
かな。日本海へ週に1回くらいでかけています。」

陰山「本を読むのと図書館の雰囲気が好きで各地の図書館を
巡っています。米子・境・キナルなんぶも好きです。」

添田「尾道散策が好きで月に1回行っています。おすすめ
は向島のジェラート屋さん“Tsubuta SANK!”です!!」



左から遠藤綾子支援相談員、三村政樹ケアマネジャー、
陰山佳代子支援相談員、添田さとみ支援相談員

弓浜ゆうとぴあは**超強化型老健の認定**を受けています。

老健の社会的使命の「在宅復帰」に力を入れています。以下の方もご相談ください。

胃ろう/経鼻栄養	ストマ	酸素療法	痰吸引	気管切開	人工呼吸器	IVH
○	○	○	○	○	要相談	要相談
留置カテーテル	インスリン注射	ターミナル	難病	褥瘡処置	認知症	透析
○	○	○	○	○	○	×

今月のコラム

Written by 中田

皆さん覚えておられますか？4月号に続いて…。
わが家の庭に色々な生き物が集まってくる話をしました
が、今度は車庫にツバメがやってきました。
集まってきてくれるのは、心地いい何かがわが家にはある
のでしょうか？
たくさんある中でわが家を選ぶ理由があるんだろうなと
感じています。私たちもたくさんある中で“真誠会”を選
んでいただける理由、選ばれる理由をこれからも考えて
いきたいと思います。
わが家を選ぶ理由、ツバメにも聞いてみようと思います。

HELLO! /



NEWS



Instagram



Home page

